薬学研究コースA 研究報告書

TNF-α阻害薬による有害事象数によるRORの算出  
Pythonを使用した解析手順のドキュメント作成

研究実施期間　令和2年度 第Ⅲ期（8/24〜11/8）

　所　　属　公衆衛生・疫学研究室

　指導教授　赤沢 学 先生

　学籍番号　161116

　氏　　名　工藤 大地

1. 目的

本論文（Wakabayashi, T., Hosohata, K., Oyama, S., Inada, A., Ueno, S., Kambara, H.,… Iwanaga, K. (2020). Comparison of adverse event profiles of tumor necrosis factor-alfa inhibitors: Analysis of a spontaneous reporting database. Therapeutics and Clinical Risk Management.）を参考に、JADERからTNF-α阻害薬に分類される5剤（インフリキシマブ、エタネルセプト、アダリズマブ、ゴリズマブ、セルトリズマブ ぺゴル）に関連する有害事象が発生した症例の患者情報と頻度の集計、RORをPythonで算出する。

また、今後我が研究室においてPythonを使用した解析を行いたい学生へ向けて、学習の手立てとなる解析手順や学習資料を整備することで次世代教育に貢献する。

1. 手順

2-1. 使用したデータベース

JADER（Japanese Adverse Drug Event Report database）とは独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）が提供している「副作用が疑われる症例報告に関する情報『医薬品副作用データベース』」のことである。このデータベースは以下の4つのテーブルからなる。

2-2. 解析に使用したツール

2-3.